

野跡駅前土地売却募集に係る購入予定者の決定について

1 購入予定者（最優秀提案者）

株式会社住都建設

2 最優秀提案の内容

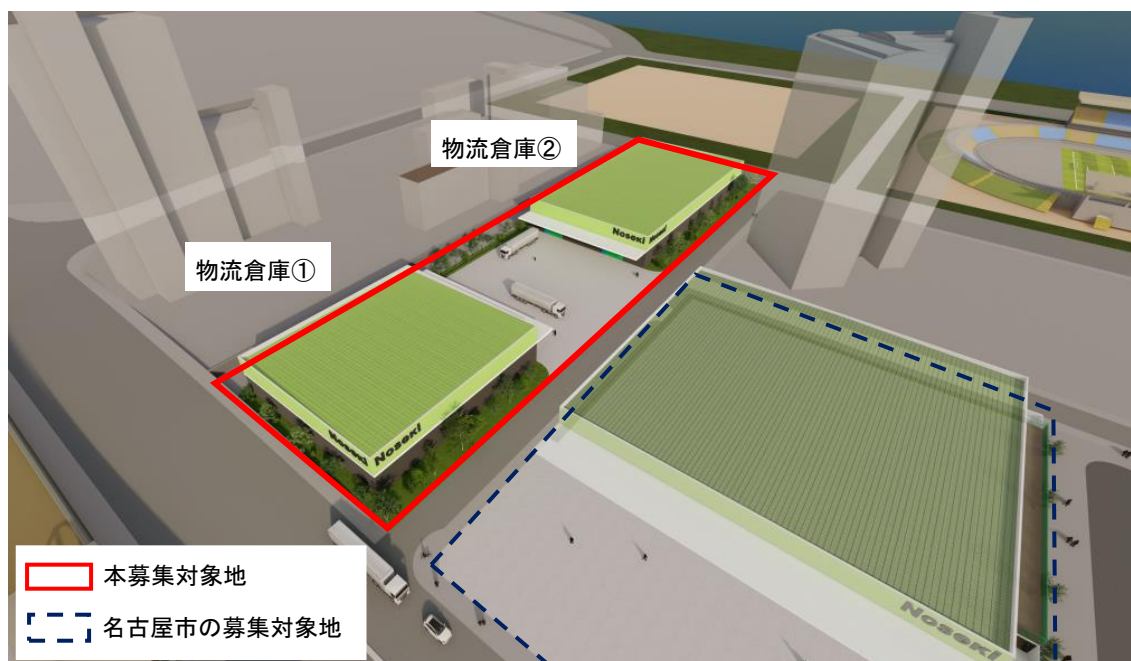
(1) 提案内容

- ア 当該地における交通インフラ、港湾など良好な交通アクセスを活かした物流倉庫
- イ 名古屋市が実施した「野跡駅前市有地活用提案募集」において提案した朝市（マルシェ）と連携した活用による地域のにぎわいを創出
- ウ 野跡をとりまく自然と地域をイメージした景観

(2) 建築概要

	物流倉庫①	物流倉庫②
構造	鉄骨造（耐火）	鉄骨造（耐火）
階数（高さ）	地上1階建（高さ10m）	地上1階建（高さ10m）
建築面積	1,992.97㎡	3,115.77㎡
延床面積	1,792.47㎡	2,915.27㎡

(3) イメージパース



(4) 土地売買代金額

417,620,000円

3 審査の経緯

野跡駅前土地売却審査委員会（以下「審査委員会」という。）において、最優秀提案者に選定された応募者を本組合が購入予定者として決定しました。

(1) 審査経緯

①令和3年8月17日（火）

第1回 審査委員会 事業提案募集要項及び審査方法等の検討及び決定

②令和4年2月21日（月）

第2回 審査委員会 プレゼンテーション等審査を行い最優秀提案者の選定

(2) 審査委員

加藤 義人 岐阜大学客員教授

野呂 昭壽 野呂会計事務所 公認会計士・税理士

秀島 栄三 名古屋工業大学大学院工学研究科教授

※敬称略、氏名五十音順

(3) 応募者

1者

(4) 審査講評

事業提案について、周囲の住環境及び経済活動と調和した物流倉庫を整備し、当該地北側で実施された名古屋市主催の「野跡駅前市有地活用提案募集」へ提案した朝市（マルシェ）と連携した地域のにぎわいを創出する提案内容でありました。

主たる用途である物流倉庫については、現状では明確な利用の見込みがないものの、昨今の旺盛な物流施設の需要に期待しつつ、応募者が市内における類似開発実績を有している点及び朝市（マルシェ）の開催についても、市内での実績を有している事業者と共同開催する点を評価するに至りました。

なお、最優秀提案者である応募者の事業提案について、提案内容の実現に向けて、名古屋港管理組合は、名古屋市の動向も踏まえながら、土地売却後も継続的に事業を注視していただきたい。

4 今後の予定

3月中旬までに購入予定者と土地売買契約を締結し、4月頃を目処に土地の引渡しを行う予定です。